

2014年2月25日

日本ユニシス 日経BP社「第8回クラウドランキング」において、 2部門2サービスが「ベストサービス」に選出

日本ユニシス株式会社（本社：東京都江東区、社長：黒川 茂、以下 日本ユニシス）は、日経BP社のIT系総合メディアである「日経コンピュータ」と「ITpro」が共同で実施する「第8回クラウドランキング」において、本日、2部門2サービスが「ベストサービス」に選出されました。なお、「ベストサービス」選出は、「第2回クラウドランキング」から、今回で7回連続となります。

今回、「ベストサービス」に選出されたサービスは、下記のとおりです。

★汎用情報系 SaaS[®] 部門

「LearningCast[®] update9」

(SaaS型企業向け教育プラットフォーム提供サービス)

★特定業種業務向け SaaS 部門

「TRADEBASE[®] for FX」

(外国為替証拠金取引(FX)市場向け SaaS型インターネット取引システム)



■各サービスの概要

「LearningCast (ラーニングキャスト) update9」

日本ユニシスが独自開発した SaaS 型学習管理システムで、学習案内、コンテンツ配信、学習進捗管理など、eラーニングを利用した社員研修の運用に必要な業務を統合的にサポートします。2009年9月の提供開始以来、年3回の定期バージョンアップにて機能強化を行い、お客さまの要望にスピーディに対応しています。

「TRADEBASE (トレードベース) for FX」

日本ユニシスが独自開発した金融商品の総合的なトレーディング基盤「TRADEBASE」を SaaS として展開しています。急激な取引量増加にも耐える安定的な処理性能に加えて、スマートフォンやタブレットなど取引チャネルの多様化にも対応できる標準的なインターフェースを備え、お客さまが独自サービスを提供しやすいサービス設計になっています。

■第8回クラウドランキングの概要

「ベストサービス」は、ベンダー219社に依頼したアンケート調査から、クラウド関連サービスの仕様を詳しく調べた結果に基づいて選びました。評価は「クラウドらしさ」と「既存システムからの移行のしやすさ」、「情報公開の程度」などを重視して一定の基準で実施しました。

「ベストサービス」には①クラウド基盤サービス (IaaS/PaaS)、②汎用業務系 SaaS、③汎用情報系 SaaS、④特定業種業務向け SaaS、⑤パブリッククラウド導入支援サービス、⑥プライベートクラウド構築支援サービス、⑦データセンターの7部門で41サービスを選出しました。

<詳細： <http://nkbp.jp/LP4bLH>>

以上

注：SaaS (ソース：Software as a Service)

ネットワークを介したオンラインサービスで、お客さまが必要とする機能だけを利用し、それに応じた分の料金を支払うソフトウェアの利用形態のことです。

※関連リンク：

「LearningCast update9」 <http://www.unisys.co.jp/solution/learningcast/>

「TRADEBASE for FX」 <http://www.unisys.co.jp/solution/tradebase/fx/>

※LearningCast /ラーニングキャスト、TRADEBASE は、日本ユニシス株式会社の登録商標です。

※その他記載の会社名、商品名およびシステム名は、各社の商標または登録商標です。

*掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。